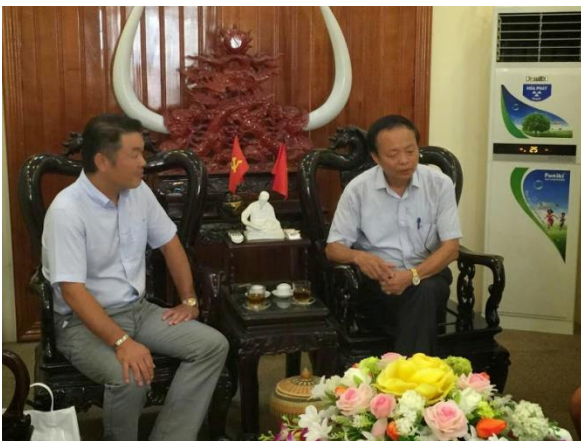


8/10 ベトナムハノイ保温学校開校しました

ハノイ近郊 15 名保温実習生 3 ヶ月日本語研修その後ビザ申請、来年日本入国予定



候補者 65 名から 15 人を選抜、精鋭揃いです！

皆、大卒レベルで習得速いです。

ベトナム人保温実習生導入計画

8月ハノイ保温学校開校

野田工業(株)、(株)ショーケン、島工業(株)

(株)ミヤデラ断熱

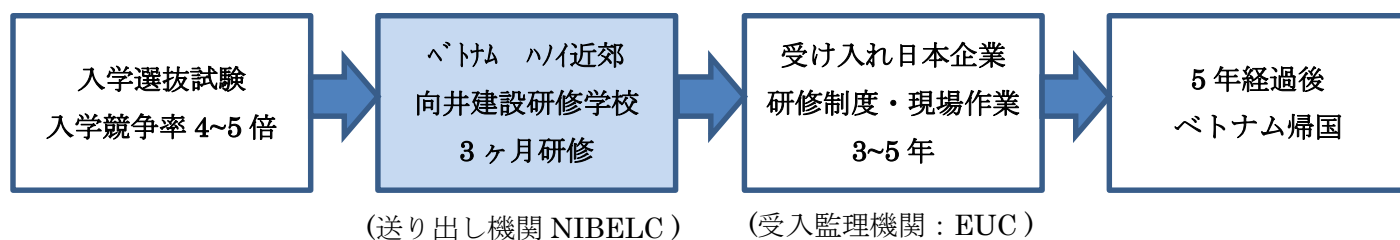
主旨：

日増しに強くなる人手不足に対して、今協会においても政府の海外実習制度を活用した「ベトナム人実習生導入計画」を立て、人手不足問題解決行動を推進していく

概要：

向井建設(株)様がベトナムハノイで設立している学校をお借りして、1クラスから3ヶ月の日本語、安全、技術の導入教育を開始する。

その後、保温協会員が、政府の海外実習生制度に則り研修生を受け入れる。



- ・3ヶ月間、日本語教育と一通りの安全技術研修・日本での現場のやり方・礼儀を厳しく教える。
- ・保温工事教師を日本から1名派遣する。保温研修も実施する。
- ・9時から6時までみっちり研修。全て併設寄宿舍に合宿させる。不適格者は退学させる(10%)
- ・3ヶ月間で一通りの現場での日本語言葉使い、マナー、安全KY、テコとしての技術等が出来るようにする。また日本での生活習慣、警察の厳しさや、電車の乗り方まで厳しく教える。
- ・これをするとしないでは、生徒の質が全然違い、来日後の素行、仕事ぶりが違う。逃亡者が無い。

研修生費用：(法務省厚労省 外国人実習制度に則る)

事業主負担： 渡航費帰国費、日本法定研修費・住居費、社会保険料、損害保険
ベトナムでの研修費用、実習ビザ取得費用など

賃金： 法定最低賃金での労働可能

受け入れ可能人数： 1企業 3～5人 (身元受け入れ保証制度)

保温協会参加会社：4社








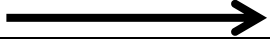




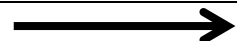

実習生数：

最初10～15名くらい生徒で開始する。



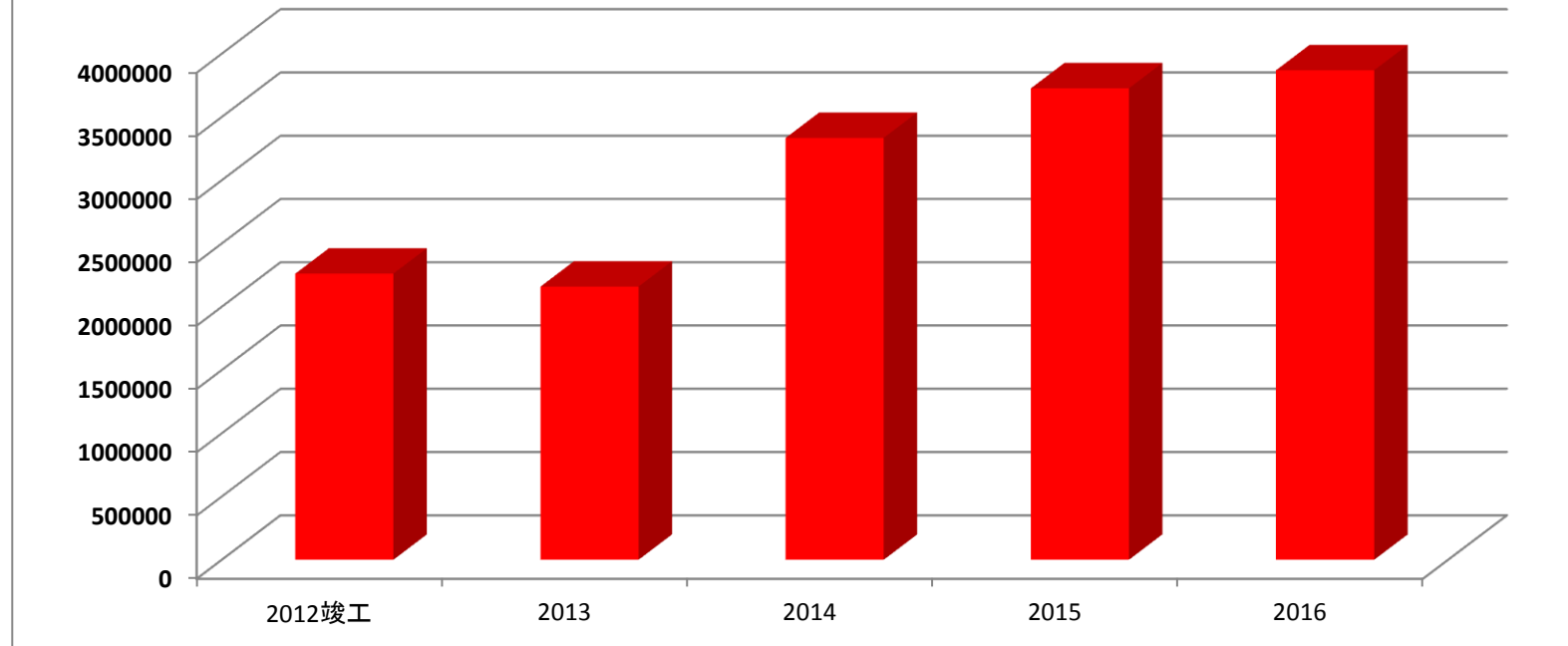
ベトナム保温実習制度導入スケジュール 2015.4～

保温ベトナム実習協議会

大項目	中項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
1.学校設立準備	8月開校											
設立資料準備	ベトナム政府申請資料											
ベトナム側交渉契約	6月中に契約											
教科書準備	5月中旬に送付											
技能実習準備	5月材料発送											
講師派遣	6月下旬											
生徒募集・入学試験	10～15人入学											
授業開始	3ヶ月間											
卒業試験・ドラフト・卒業	10月											
2.受け入れ体制準備												
協同組合設立	協会内											
受け入れ監理機関契約	EUC 6月											
受け入れ企業決定申請												
実習生ビザ申請	2～3ヶ月掛かる											
来日・受け入れ 法定導入教育1ヶ月	法定でEUC(管理団体)が日本の諸事情研修する											
実習制度開始	企業にまでEUCが届ける											
1年検定・3年検定など	EUCが実施											



首都圏大規模物件(ビル、商業、病院、公共施設、ホテル等)
年延べ床 m^2 合計推移(竣工年、1万 m^2 以上建物)



	2012	2013	2014	2015	2016
年延べ床合計 m^2	2,261,698	2,159,471	3,334,576	3,726,208	3,868,945

2015今年から、2012ベースの2倍近い施工量が続いていく